学校評価公表シート(自己評価)

のびてゆく幼稚園

1. 教育目標

園児一人ひとりがそれぞれの能力に合わせて、自分の力でのびてゆけるよう、知育・体育の両面から温かく 支え、見守ってゆく個人別、自律教育をめざす

2. 年間目標

- く年長>●小学校に向けて身の周りの事を自分の力で出来るようになる。
 - ●心を一つにして一生懸命取り組む楽しさを体験する。
 - ●友達と関わる中で相手の気持ちを考えたり、思いやる気持ちを育てる。
- く年中>●気持ちを切り替えて活動に取り組む。
 - ●友達と励まし合いながら、挑戦しようとする。
 - ●自分の思いや考えを言葉にして伝え、友達の思いにも耳を傾ける。
- く年少>●幼稚園生活の流れや生活の仕方がわかり、自分で身の周りのことをしようとする。
 - ●自分の気持ちを言葉で表現する。

3. 本年度の重点目標

- ●自律教育の再確認
- ●安全・防災・防犯管理の強化
- ●預かり保育の充実

4. 評価項目と取り組み状況

4	4.評価項目と取り組み状況			
	評価項目	取組み状況		
	目標とねらいをも った保育を実行す る	「なんのために」を考え、めざす子どもの姿を話しあい、共通理解を持って保育に取り組むことができた。過程を大切に考え、子ども達のつぶやきや過程での様子を写真等を使って職員間で共有し、子どもの成長について語り合う場を設けた。 今後は保護者や外部にも保育での取り組みを広報していきたい。		
	安全・防災・防犯 管理の強化	不測の事態を想定した話し合いをし、安全管理のマニュアルの見直しを行い、訓練を実施した。また、正面階段に正門を新設したことでよりセキュリティ強化が図れた。 今後はハード面だけではなく、保護者用名札の確認の徹底などソフト面においても強化 していきたい。		
	預かり保育の充実	預かり保育の利用者が年々増加傾向にあり、預かり保育担当者の人員も増やし対応しているが、長期休業中も含めまだ足りないので、今後の課題として取り組む必要がある。「働いていても幼稚園」をコンセプトに共働き家庭でも「幼稚園教育」を受けることができる体制を整えていく必要性を感じる。		

5. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

- ・今年度は昨年度に引き続き、「安全管理」に重点をおき、マニュアルの読み合わせや訓練を各関係機関の協力のもと実施した。今後も風化することなく継続していく必要性を強く感じている。
- ・コロナが明け、通常の保育の姿に戻ることが多かったが、コロナ前の保育活動を知らない保育者が多くなっているので、安易に形だけの継承にとどまらず、「なんのために?」という問いを立て、子ども達の育ちを考えながら「どうすればよいか」を改めて考え直し保育計画を立てていけたことは、保育の意義を考え直す良い契機になったと感じている。また、写真を使ったドキュメンテーションを取り入れ、保育の振り返りが出来たことで、保育の質が高まることを今後も継続していきたい。
- ・保護者アンケートからは、幼稚園での様々な行事を通じて子どもが成長していくことの喜びを感じているという声を多くいただいた。年長児の保護者からは、のびてゆく幼稚園では諦めない心と、たくさんの【出来た】という喜びを体験させてもらえたという声も寄せられていた。

今後は子ども達の成長過程や保育中での試行錯誤などの様子をより保護者の方に感じてもらえるような広報活動にも力を入れていきたい。

6. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取組み方法
自己効力感を高める	知的好奇心と探求心を高め、「やればできる」という自己効力感を育み、何事 にも積極的に取り組もうとする子どもを育てる
自律教育の再確認	「今どうする時なのか」を子ども自身が考え、自ら行動にうつせるように、保育者が一方的に指示を出すのではなく、問いかける保育を意識する。「のびてゆく教育」の実践を通して、「探求心」を育み、子ども達同士で話合う機会を多くもつことで、子ども達が主体的に取り組めるよう、保育者の立ち位置を考える。
安全・防災・防犯管理の強化	不測の事態を想定した話し合いをし、安全管理のマニュアルの見直しを行い、訓練を実施する。また、全教職員に周知し、徹底する。
預かり保育の充実	近年利用増加傾向にある【ホームクラス】を担当する教員の人員を増やす。

7. 学校関係者評価

- ・公立の小学校などで、PTA の在り方が変化してきている中、のびてゆく幼稚園の保護者会(愛育会)は 熱心な保護者のおかげで、自主的に活動することができていることが素晴らしいと感じる。
- ・子ども達の主体的な活動の経過や成果では、幼児の知りたいと思う気持ちや、発表するする力は侮れないと感じた。また、このような活動が今後の人生において役立つ力となると思うと、幼児期にこのような体験ができていることはとても有意義なことだと思う。
- ・預かり保育の人数が増加傾向にあることから、地域の力やボランティアの活用なども視野に入れてみて はどうか。
- ・卒園生からの声では、「幼稚園で培った【頑張る力】や【やり抜く力】の効力を卒園してから実感することが 多い」との声が多いというアンケート結果には、納得できるし、実感もある。
- ・先生達から優しく接してもらえたことや、園児を理解しようとする姿勢を保護者としても感じることが多かった。